



Windows IME 不具合

「May 2020 Update(バージョン 2004)以降」

「Windows10、Windows11」



目次

1. 不具合症状	2
2. 「以前のバージョンの Microsoft IME を使用する」設定手順	2
2.1. Windows10 の場合	2
2.2. Windows11 の場合	5

1. 不具合症状

日本マイクロソフト株式会社より 2020 年 5 月 28 日から「Windows 10 May 2020 Update」の提供が開始されましたが、日本語入力を制御する箇所で不具合が発生しています。

日本マイクロソフト株式会社から本不具合の修正プログラムが提供される予定ですが、時期は未定です。

本不具合により rFactor2 の UI ([RACE]、[LEAVE TRACK]等) が操作できなくなる現象を確認しております。

以下の手順で「以前のバージョンの Microsoft IME を使用する」設定を行うことで不具合の回避を行うことができます。

2. 「以前のバージョンの Microsoft IME を使用する」設定手順

2.1. Windows10 の場合

スタートメニューの歯車アイコンをクリックし [Windows の設定] 画面を開きます



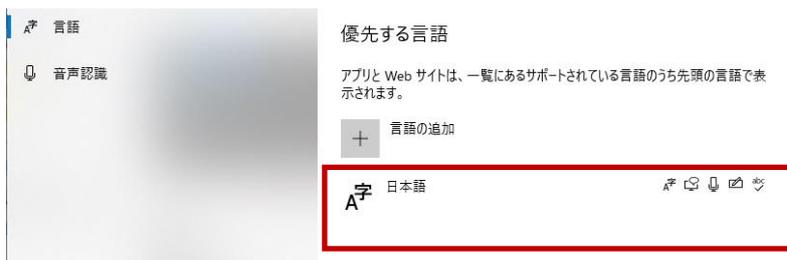
「時刻と言語」をクリックします。



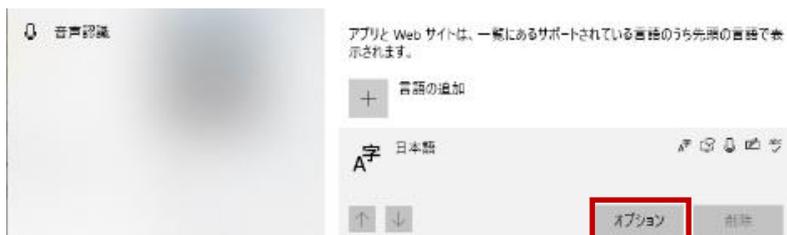
「言語」をクリックします。



「日本語」をクリックします。



「オプション」をクリックします。



[言語のオプション：日本語] 画面の「Microsoft IME」をクリックします。

言語のオプション：日本語

音声認識

[設定](#)

地域設定

Windows は、この言語に基づいて日付と時刻の形式を設定します

[設定](#)

ハードウェア キーボードレイアウト

キーボードレイアウト: 日本語キーボード (106/109 キー)

[レイアウトを変更する](#)

キーボード

[+ キーボードの追加](#)

[Microsoft IME
入力方式エディター](#)

「オプション」をクリックします。



[Microsoft IME] 画面の[全般]をクリックします。



[全般] 画面の下部にある「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」をオフからオンに変更します。



[確認ダイアログ]が表示されたら「OK」をクリックします。

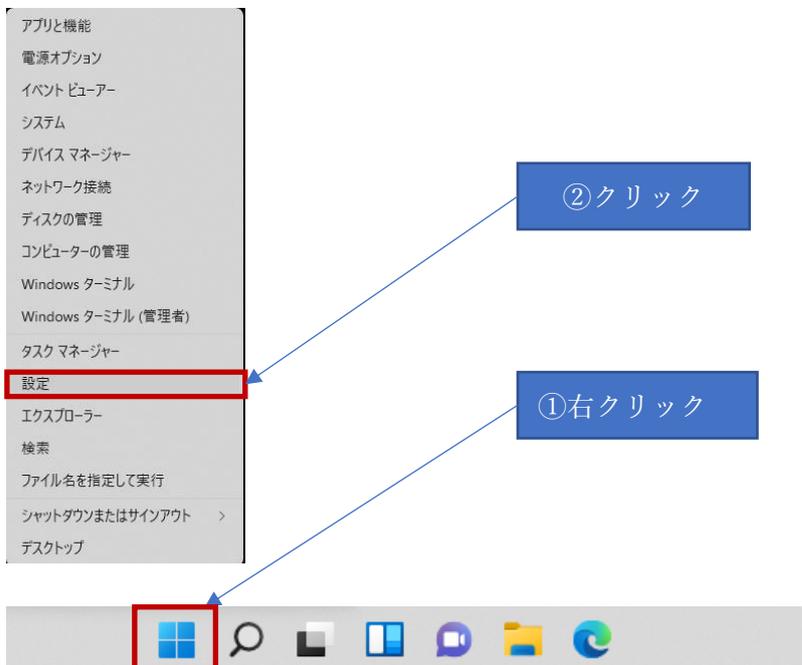


以上で設定完了となります。

不具合が解消されているか確認してください。

2.2. Windows11 の場合

スタートメニューを右クリックし「設定」をクリックし[Windows の設定] 画面を開きます



「時刻と言語」をクリックします。



「言語と地域」をクリックします。



「日本語」項目の「…」をクリックします。



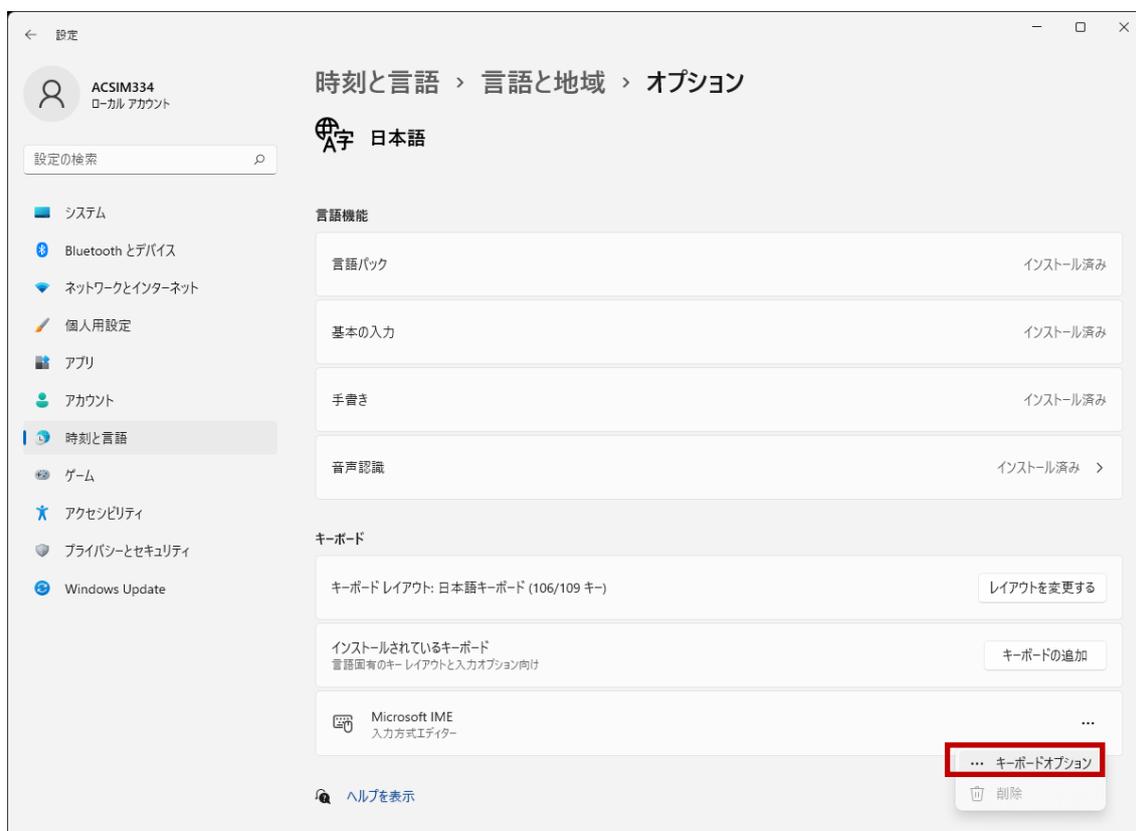
「…言語のオプション」をクリックします。



「Microsoft IME」項目の「…」をクリックします。



「…キーボードオプション」をクリックします。



「全般」をクリックします。



項目を下にスクロールし「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」をオンにします

